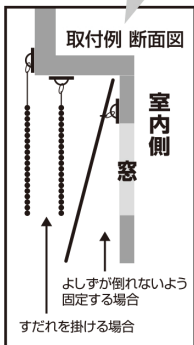


ご使用前には必ず全てお読みになり、ご理解の上で使用ください。

耐荷重  
1組

3kg

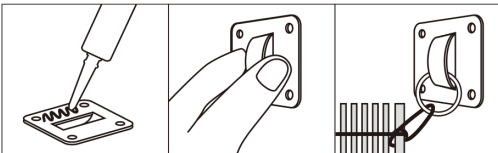
出窓等、従来のすだれ金具が取り付けできない窓でも  
周囲に接着できるスペースがあれば取り付けできます。



- 金具を外した時に跡が残ってもかまわない場所のみご使用ください。
- 取付場所のほこり、汚れ、水分を十分取り除いてください。
- 接着剤は手や衣服等に付かないようご注意ください。
- 完全に接着したことをご確認の上、ご使用ください。  
(接着時間の目安は約1時間です。壁面の材質、環境により異なることがあります)
- 接着剤は開封後、使い切ってください。

### 取付方法

一度取り付けると外れにくいので、金具の取り付け位置をよくご確認の上、取り付けてください。

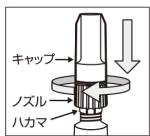


- ①接着剤を金具の裏面全体に付けます。
- ②取付場所へ接着剤が全体にはみ出すくらいに強く押しつけます。
- ③金具と付属のロープを結びつけ、オープニングおよびよしすを固定します。

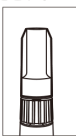
※木部への取り付けは、下記(注意1)をご覧ください。

### 接着剤の開封方法

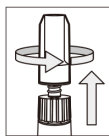
開封時、チューブを強く持つと接着剤が飛び出る恐れがありますのでご注意ください。



キャップを上にして、ノズルごと時計回りに回します。



ハカマが開ききるまで十分に締めてください。



キャップだけを反時計回りに回し、ゆっくりはずしてご使用ください。



### 取り付けられる所

- コンクリート ●ブロック
- タイル ●スチール ●アルミ
- 木部

#### (注意1)

木部へ取り付けの場合は、付属の接着剤と市販の木ビスの両方をお使いの上、取り付けてください。



### 取り付けられない所

- 土塀 ●クロス壁(壁紙) ●塗装壁 ●プリント壁
- もろい壁 ●ガラス ●大理石などの高級石材
- 直射日光や熱などで高温になる壁
- 衝撃のかかるところ ●熱変形するところ

※スチロール、アクリルなどのプラスチックに使用した場合、接着部や周辺部に細かなヒビ割れを生じたり、表面が溶けることがあります。  
※接着部周辺が白化することがあります。

### 取り外し方法

※基本的にきれいには、はがせません。

壁と金具のすき間にスクレーパーなどでゆっくりとはずしてください。残った接着剤は市販のはがし剤やアセトンを塗りつけ、ふき取ってください。壁面に接着剤が浸透してしまった場合は接着剤を取り除けません。

### ⚠️ ご注意

#### 接着剤の取り扱いについて

- 皮膚を強力に瞬間接着するため、皮膚に付かないよう十分にご注意ください。
- 誤って指などを接着した場合は無理にはがさず、お湯の中でゆっくりもみほくしながらはがしてください。
- 万一、目に入った場合は、すぐに大量の水で洗眼し医師の手当てを受けてください。
- 幼児の手の届かないところに保管してください。
- 直射日光を避け、湿気の少ない涼しい場所で保管してください。
- 火気のあるところでは使用しないでください。
- 容器を密封して燃えないゴミとして処理してください。

#### 金具の取り扱いについて

- 金具を外した時に跡が残ってもかまわない場所のみご使用ください。
- 取付場所の材質、環境によりフックの強度が多少異なります。
- 火の側や直射日光が長時間あたる場所でのご使用はおやめください。
- 万一の落下、脱落にご注意ください。
- 耐荷重はあくまでも目安です。取り付け場所の材質、環境により多少異なりますのでご注意ください。
- よしすにお使いの場合は、あくまでも倒れ止めとしてお使いください。よしすを金具で吊り下げることはできません。
- 耐荷重を必ずお守りください。
- 3階以上では絶対に使用しないでください。
- 目的以外の用途にはご使用にならないでください。
- 台風等の強風時には大きな力が働き、取り付けしている構造物を破損したり、事故につながる可能性があります。必ず、オープニングおよびたすを取り外して安全な場所に移してください。